

10月17日～23日は、「薬と健康の週間」

～ 知っていますか？ 薬の正しい使い方 ～

医薬品を正しく使用することの大切さ、そのために薬剤師が果たす役割の大切さを一人でも多くの方に知ってもらうために、ポスターなどを用いて積極的な啓発活動を行う週間です。

薬の種類

薬には医療用医薬品と市販薬(OTC 医薬品)の2種類があります。

①医療用医薬品

医療機関で医師がその人の病気、症状、体質、年齢などを考えて処方する薬です。

②OTC 医薬品

薬剤師による情報提供を踏まえて、症状にあわせて購入できる市販の薬です。

薬の副作用とは

副作用とは、アナフィラキシーや肝機能障害のような、薬の望ましくない作用のことです。次のような方は特に注意してください。

- アレルギーがある人
- 過去にひどい副作用を経験したことがある人
- 肝臓や腎臓など、薬の成分を代謝・排泄する臓器に疾患のある人
- 他にも薬を飲んでいる人



薬使用中に異常を感じたら、薬剤師に相談！

薬を飲むタイミング

薬は決められたタイミングで飲まないと効果がなかったり、副作用が生じたりします。必ず決められたタイミングで飲みましょう。

食前：胃の中に食べ物が入っていないとき
(食事の1時間～30分前)

食後：胃の中に食べ物が入っているとき
(食事の後30分以内)

食間：食事と食事の間
(食事の2時間後が目安)

就寝前：就寝する30分くらい



用法・用量を
きちんと守る！

薬は正しく保管

保管方法

湿気、日光、高温を避けて保管する

- 湿気、光、熱によって影響を受けやすい。
- 直接日光に当たらない高温にならない場所に保管する。
- 暖房器具などから離す。
- 冷蔵庫で保存するよう指示された薬は凍らせないようにする。
- 有効期限を過ぎた古い薬は未開封でも捨てましょう。

